

調査結果の単純集計表

JESV 第 13 波調査 (2016 年参議院選挙前・郵送調査)

設問の詳細は設問順に、以下の通りである。なお、数値は全体に対する回答割合(N=2,573)であり、四捨五入によって小数点以下第 1 位まで示した。従って、各選択肢の合計は必ずしも 100%にはならない。

Q1. 今度の参議院選挙で投票に行くことについて、この中からあなたのお気持ちに最も近いものを 1 つあげてください。

	n	%
全体	2573	100.0
投票に行くことは有権者の義務であり、当然、選挙に行かなくてはならない	1253	48.7
有権者はできるだけ選挙に参加した方がよい	1076	41.8
投票に行くかどうかは有権者が決めることなので、必ずしも選挙に参加しなくてもよい	211	8.2
無回答	33	1.3

Q2. 今度の参議院選挙では、あなたがお住まいの選挙区は、どの程度、接戦になっていると思いますか。あてはまるものを 1 つ選んで下さい。

	n	%
全体	2573	100.0
自分が支持する候補者はかなり強いので、自分が投票しなくても当選すると思う	360	14.0
自分が投票しなくても、自分の支持する候補者はギリギリで当選すると思う	219	8.5
自分が支持する候補者が当落線上にいるので、自分が投票すれば当選すると思う	223	8.7
自分が投票しなければ、自分が支持する候補者の当選は難しいが、自分が投票すれば当落線上に浮かび上がると思う	173	6.7
自分が投票しても、自分の支持する候補者の当選は難しいと思う	200	7.8
その他	58	2.3
支持する候補者がいない	354	13.8
支持する候補者を決めていない	947	36.8
無回答	39	1.5

Q3. 政治に影響力のある人物や政党について伺います。もし好意も反感も持たない時には 50 度としてください。もし好意的な気持ちがあれば、その強さに応じて 50 度～100 度の間の数字を教えてください。また、反感を感じていれば、やはりその強さに応じて 0 度～50 度の間の数字を教えてください。

1. 安倍晋三

	n	%
全 体	2573	100.0
0度	223	8.7
1～49度	623	24.2
50度	537	20.9
51～99度	1103	42.9
100 度	77	3.0
無回答	10	0.4
平 均	51.37	

2. 岡田克也

	n	%
全 体	2573	100.0
0度	225	8.7
1～49度	984	38.2
50度	989	38.4
51～99度	342	13.3
100 度	7	0.3
無回答	26	1.0
平 均	39.45	

3. 山口那津男

	n	%
全 体	2573	100.0
0度	319	12.4
1～49度	943	36.6
50度	1011	39.3
51～99度	254	9.9
100 度	18	0.7
無回答	28	1.1
平 均	36.90	

4. 志位和夫

	n	%
全 体	2573	100.0
0度	376	14.6
1～49度	953	37.0
50度	907	35.3
51～99度	289	11.2
100 度	21	0.8
無回答	27	1.0
平 均	35.64	

5. 松井一郎

	n	%
全 体	2573	100.0
0度	264	10.3
1～49度	792	30.8
50度	1140	44.3
51～99度	344	13.4
100 度	6	0.2
無回答	27	1.0
平 均	39.63	

6. 自民党

	n	%
全 体	2573	100.0
0度	175	6.8
1～49度	638	24.8
50度	628	24.4
51～99度	1047	40.7
100 度	71	2.8
無回答	14	0.5
平 均	51.10	

7. 民進党

	n	%
全 体	2573	100.0
0度	287	11.2
1～49度	1099	42.7
50度	828	32.2
51～99度	331	12.9
100 度	4	0.2
無回答	24	0.9
平 均	36.98	

8. 公明党

	n	%
全 体	2573	100.0
0度	415	16.1
1～49度	1105	42.9
50度	771	30.0
51～99度	238	9.2
100 度	20	0.8
無回答	24	0.9
平 均	33.28	

9. 日本共産党

	n	%
全 体	2573	100.0
0度	450	17.5
1～49度	1051	40.8
50度	747	29.0
51～99度	277	10.8
100 度	22	0.9
無回答	26	1.0
平 均	32.90	

10. おおさか維新の会

	n	%
全 体	2573	100.0
0度	272	10.6
1～49度	916	35.6
50度	898	34.9
51～99度	451	17.5
100 度	11	0.4
無回答	25	1.0
平 均	39.06	

Q4. あなたは現時点までの安倍内閣についてどう思われますか。

1. 財政政策

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり良い	42	1.6
やや良い	561	21.8
どちらともいえない	928	36.1
やや悪い	709	27.6
かなり悪い	327	12.7
無回答	6	0.2

2. 景気対策

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり良い	47	1.8
やや良い	656	25.5
どちらともいえない	835	32.5
やや悪い	734	28.5
かなり悪い	296	11.5
無回答	5	0.2

3. 外交

	n	%
全体	2573	100.0
かなり良い	265	10.3
やや良い	934	36.3
どちらともいえない	824	32.0
やや悪い	386	15.0
かなり悪い	157	6.1
無回答	7	0.3

4. 政治指導力

	n	%
全体	2573	100.0
かなり良い	198	7.7
やや良い	905	35.2
どちらともいえない	889	34.6
やや悪い	388	15.1
かなり悪い	188	7.3
無回答	5	0.2

5. 全体としての安倍内閣の仕事ぶり

	n	%
全体	2573	100.0
かなり良い	108	4.2
やや良い	910	35.4
どちらともいえない	845	32.8
やや悪い	478	18.6
かなり悪い	226	8.8
無回答	6	0.2

Q5. 今回何党に投票するかは別にして、ふだんあなたは何党を支持していますか。

	n	%
全体	2573	100.0
自民党	915	35.6
民進党	237	9.2
公明党	63	2.4
日本共産党	96	3.7
おおさか維新の会	126	4.9
その他の政党	27	1.0
支持政党なし	1072	41.7
無回答	37	1.4

Q5-1. あなたは支持する政党の熱心な支持者ですか。それともあまり熱心な支持者ではありませんか。

	n	%
全体	1455	100.0
熱心な支持者	230	15.8
あまり熱心ではない支持者	1225	84.2

Q5-2. あえていえば、どの政党を最も好ましいと思っていますか。

	n	%
全 体	1046	100.0
自民党	302	28.9
民進党	111	10.6
公明党	24	2.3
日本共産党	91	8.7
おおさか維新の会	100	9.6
その他の政党	13	1.2
そのような政党はない	405	38.7

Q6. あなたが絶対に支持したくない政党はありますか。支持したくない政党をすべてあげて下さい。

	n	%
全 体	2573	100.0
自民党	381	14.8
民進党	631	24.5
公明党	952	37.0
日本共産党	1028	40.0
おおさか維新の会	460	17.9
その他の政党	246	9.6
そのような政党はない	587	22.8

Q7. あなたは今度の参議院選挙で投票に行きますか。あるいは期日前投票や不在者投票ですでに投票されていますか。

	n	%
全 体	2573	100.0
すでに期日前投票や不在者投票をした	53	2.1
必ず投票するつもり	1477	57.4
たぶん投票するつもり	734	28.5
たぶん棄権する	97	3.8
棄権する	41	1.6
決めていない	152	5.9
無回答	19	0.7

Q7-1. 都道府県単位の選挙区選挙では、どの党の候補者に投票しましたか。

	n	%
全 体	53	100.0
自民党	25	47.2
民進党	11	20.8
公明党	5	9.4
日本共産党	5	9.4
おおさか維新の会	1	1.9
その他の政党	3	5.7
無所属	3	5.7

Q7-2. 全国で個人または政党に投票する比例代表では、どの党またはどの党の候補者に投票しましたか。

	n	%
全 体	53	100.0
自民党	26	49.1
民進党	10	18.9
公明党	6	11.3
日本共産党	7	13.2
おおさか維新の会	1	1.9
その他の政党	3	5.7

Q7-3. 都道府県単位の選挙区選挙では、どの党の候補者に投票するか決めていますか。

	n	%
全 体	2211	100.0
決めている	1043	47.2
決めていない	1154	52.2
無回答	14	0.6

Q7-4. 何党の候補者ですか。この中からお答えください。

	n	%
全 体	1043	100.0
自民党	585	56.1
民進党	220	21.1
公明党	51	4.9
日本共産党	86	8.2
おおさか維新の会	47	4.5
その他の政党	9	0.9
無所属	45	4.3

Q7-5. 全国で個人または政党に投票する比例代表では、どの党またはどの党の候補者に投票するつもりですか。

	n	%
全 体	2264	100.0
自民党	987	43.6
民進党	414	18.3
公明党	107	4.7
日本共産党	245	10.8
おおさか維新の会	260	11.5
その他の政党	142	6.3
無回答	109	4.8

Q7-6. あなたが選挙区で投票する候補者の政党と、比例代表で投票する政党あるいは候補者は同じ政党ですか。違う政党ですか。

	n	%
全 体	2264	100.0
同じ政党	1289	56.9
違う政党	575	25.4
無回答	400	17.7

Q7-7. それはなぜですか。この中から1つだけ選んでください。

	n	%
全 体	575	100.0
選挙区に支持する政党の候補者がいない	154	26.8
選挙区では、自分が投票しなくても支持する政党の候補者の当選が確実だから	27	4.7
選挙区では、自分が投票しても支持する政党の候補者の落選が確実だから	13	2.3
比例代表に支持する政党以外に投票したい候補者がいた	58	10.1
選挙区も比例代表も政党にとらわれず選んだ	174	30.3
議席のバランスを考えて	102	17.7
その他	41	7.1
無回答	6	1.0

Q8. 平成25年7月に行われた前回の参議院選挙で投票しましたか。それとも、棄権でしたか、選挙権がなかったですか。

	n	%
全 体	2573	100.0
投票した	2063	80.2
棄権した	385	15.0
選挙権がなかった	83	3.2
無回答	42	1.6

Q8-1. 選挙区の選挙ではどの党の候補者に投票しましたか。

	n	%
全 体	2063	100.0
自民党	1036	50.2
民主党	484	23.5
公明党	71	3.4
日本共産党	162	7.9
日本維新の会	125	6.1
みんなの党	71	3.4
その他の政党	40	1.9
無所属	61	3.0
無回答	13	0.6

Q8-2. 政党や候補者に投票する比例区の選挙ではどの党またはどの党の候補者に投票しましたか。

	n	%
全 体	2063	100.0
自民党	903	43.8
民主党	434	21.0
公明党	103	5.0
日本共産党	208	10.1
日本維新の会	219	10.6
みんなの党	109	5.3
その他の政党	66	3.2
無回答	21	1.0

Q9. 一昨年(2014年)の2014年12月に行われた前回の衆議院選挙で投票しましたか。それとも、棄権でしたか、選挙権がなかったですか。

	n	%
全 体	2573	100.0
投票した	2031	78.9
棄権した	435	16.9
選挙権がなかった	76	3.0
無回答	31	1.2

Q9-1. 小選挙区の選挙ではどの党の候補者に投票しましたか。

	n	%
全 体	2031	100.0
自 民 党	1049	51.6
民 主 党	473	23.3
公 明 党	63	3.1
日 本 共 産 党	157	7.7
維 新 の 党	151	7.4
次 世 代 の 党	6	0.3
そ の 他 の 政 党	42	2.1
無 所 属	78	3.8
無 回 答	12	0.6

Q9-2. 政党に投票する比例区(比例区)の選挙ではどの党に投票しましたか。

	n	%
全 体	2031	100.0
自 民 党	914	45.0
民 主 党	444	21.9
公 明 党	102	5.0
日 本 共 産 党	230	11.3
維 新 の 党	244	12.0
次 世 代 の 党	21	1.0
そ の 他 の 政 党	59	2.9
無 回 答	17	0.8

Q10. あなたは、どの政党がもっとも政権を担当する能力があると思いますか。この中から政権担当能力があると思う政党すべてあげてください。

	n	%
全 体	2573	100.0
自 民 党	1823	70.9
民 進 党	388	15.1
公 明 党	137	5.3
日 本 共 産 党	88	3.4
お お さ か 維 新 の 会	216	8.4
そ の 他 の 政 党	6	0.2
そ の よ う な 政 党 は な い	509	19.8

Q11-1. 安倍内閣が行ってきたアベノミクスという経済政策について、次のA、Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。A：大量に国債を発行して円安になり、輸出企業の業績が上がったり株価が上がったりしたので、評価することができる。B：大量に国債を発行して円安になり、輸入製品の値段が上がったり政府の借金が増えたりしたので、評価することができない。

	n	%
全体	2573	100.0
Aに近い	265	10.3
どちらかといえばA	892	34.7
どちらかといえばB	912	35.4
Bに近い	495	19.2
無回答	9	0.3

Q11-2. アベノミクスという問題は、あなたにとってどれくらい重要ですか。

	n	%
全体	2573	100.0
かなり重要である	378	14.7
やや重要である	1209	47.0
あまり重要ではない	765	29.7
ほとんど重要ではない	206	8.0
無回答	15	0.6

Q11-3. 次にあげる政党は、アベノミクスについて、どのような主張をしていると思いますか。

①自民党

	n	%
全体	2573	100.0
Aに近い	2030	78.9
どちらかといえばA	464	18.0
どちらかといえばB	55	2.1
Bに近い	17	0.7
無回答	7	0.3

②民進党

	n	%
全体	2573	100.0
Aに近い	20	0.8
どちらかといえばA	246	9.6
どちらかといえばB	1083	42.1
Bに近い	1208	46.9
無回答	16	0.6

③公明党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	882	34.3
どちらかといえばA	1330	51.7
どちらかといえばB	271	10.5
Bに近い	72	2.8
無回答	18	0.7

④日本共産党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	9	0.3
どちらかといえばA	120	4.7
どちらかといえばB	834	32.4
Bに近い	1593	61.9
無回答	17	0.7

⑤おおさか維新の会

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	102	4.0
どちらかといえばA	1152	44.8
どちらかといえばB	1032	40.1
Bに近い	264	10.3
無回答	23	0.9

Q12-1. 太平洋の国々の間で将来、貿易の関税を削減したりゼロにしようとする、T P P（環太平洋戦略的経済連携協定）について次のA、Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。

A：海外への日本の工業製品の輸出が増えるので、T P Pには参加すべきである。B：海外から安い農産物が輸入されて日本の農業が打撃を受けるので、T P Pには参加すべきではない。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	569	22.1
どちらかといえばA	1073	41.7
どちらかといえばB	640	24.9
Bに近い	287	11.2
無回答	4	0.2

Q12-2. T P P参加という問題は、あなたにとってどれくらい重要ですか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり重要である	335	13.0
やや重要である	1300	50.5
あまり重要ではない	859	33.4
ほとんど重要ではない	79	3.1
無回答	0	0.0

Q12-3. 次にあげる政党は、T P P参加の問題について、どのような主張をしていると思いますか。

①自民党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	1804	70.1
どちらかといえばA	697	27.1
どちらかといえばB	49	1.9
Bに近い	18	0.7
無回答	5	0.2

②民進党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	87	3.4
どちらかといえばA	762	29.6
どちらかといえばB	1237	48.1
Bに近い	473	18.4
無回答	14	0.5

③公明党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	793	30.8
どちらかといえばA	1366	53.1
どちらかといえばB	350	13.6
Bに近い	46	1.8
無回答	18	0.7

④日本共産党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	17	0.7
どちらかといえばA	221	8.6
どちらかといえばB	938	36.5
Bに近い	1381	53.7
無回答	16	0.6

⑤おおさか維新の会

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	310	12.0
どちらかといえばA	1349	52.4
どちらかといえばB	777	30.2
Bに近い	114	4.4
無回答	23	0.9

Q13-1. 財政再建と景気対策について次のA、Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近い
 ですか。A：今のように景気がよくない時には、財政再建が遅れることになっても景気対策を行うべきで
 ある。B：今のように政府の借金が多い時には、景気対策が遅れることになっても財政再建を行うべきで
 ある。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	521	20.2
どちらかといえばA	1073	41.7
どちらかといえばB	719	27.9
Bに近い	250	9.7
無回答	10	0.4

Q13-2. 財政か景気かという問題は、あなたにとってどれくらい重要ですか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり重要である	689	26.8
やや重要である	1503	58.4
あまり重要ではない	340	13.2
ほとんど重要ではない	25	1.0
無回答	16	0.6

Q13-3. 次にあげる政党は、財政再建と景気対策の問題について、どのような主張をしていると思いま
 すか。

①自民党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	1263	49.1
どちらかといえばA	942	36.6
どちらかといえばB	258	10.0
Bに近い	93	3.6
無回答	17	0.7

②民進党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	127	4.9
どちらかといえばA	886	34.4
どちらかといえばB	1195	46.4
Bに近い	336	13.1
無回答	29	1.1

③公明党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	573	22.3
どちらかといえばA	1453	56.5
どちらかといえばB	445	17.3
Bに近い	71	2.8
無回答	31	1.2

④日本共産党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	151	5.9
どちらかといえばA	576	22.4
どちらかといえばB	1051	40.8
Bに近い	761	29.6
無回答	34	1.3

⑤おおさか維新の会

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	184	7.2
どちらかといえばA	1388	53.9
どちらかといえばB	850	33.0
Bに近い	116	4.5
無回答	35	1.4

Q14-1. 集団的自衛権の問題について、次のA、Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。A：日米安保体制を強化するためには、集団的自衛権の行使を認めるべきである。B：国際紛争に巻き込まれることになるので、集団的自衛権の行使を認めるべきではない。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	509	19.8
どちらかといえばA	719	27.9
どちらかといえばB	700	27.2
Bに近い	641	24.9
無回答	4	0.2

Q14-2. 集団的自衛権の問題は、あなたにとってどれくらい重要ですか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり重要である	652	25.3
やや重要である	1198	46.6
あまり重要ではない	599	23.3
ほとんど重要ではない	78	3.0
無回答	46	1.8

Q14-3. 次にあげる政党は、集団的自衛権について、どのような主張をしていると思いますか。

①自民党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	2068	80.4
どちらかといえばA	432	16.8
どちらかといえばB	52	2.0
Bに近い	16	0.6
無回答	5	0.2

②民進党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	61	2.4
どちらかといえばA	387	15.0
どちらかといえばB	1224	47.6
Bに近い	886	34.4
無回答	15	0.6

③公明党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	684	26.6
どちらかといえばA	1237	48.1
どちらかといえばB	538	20.9
Bに近い	100	3.9
無回答	14	0.5

④日本共産党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	26	1.0
どちらかといえばA	148	5.8
どちらかといえばB	673	26.2
Bに近い	1709	66.4
無回答	17	0.7

⑤おおさか維新の会

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	463	18.0
どちらかといえばA	1104	42.9
どちらかといえばB	774	30.1
Bに近い	205	8.0
無回答	27	1.0

Q15-1. 福祉と負担について、次のA、Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。
 A：増税をしても、福祉などの公共サービスを充実させるべきである。B：福祉などの公共サービスが低下しても、税負担を軽減すべきである。

	n	%
全体	2911	100.0
Aに近い	621	21.3
どちらかといえばA	1217	41.8
どちらかといえばB	736	25.3
Bに近い	327	11.2
無回答	10	.3

Q15-2. 福祉と負担の問題は、あなたにとってどれくらい重要ですか。

	n	%
全体	2573	100.0
かなり重要である	880	34.2
やや重要である	1414	55.0
あまり重要ではない	244	9.5
ほとんど重要ではない	25	1.0
無回答	10	0.4

Q15-3. 次にあげる政党は、福祉と負担の問題について、どのような主張をしていると思いますか。

①自民党

	n	%
全体	2573	100.0
Aに近い	911	35.4
どちらかといえばA	1196	46.5
どちらかといえばB	364	14.1
Bに近い	87	3.4
無回答	15	0.6

②民進党

	n	%
全体	2573	100.0
Aに近い	216	8.4
どちらかといえばA	1188	46.2
どちらかといえばB	931	36.2
Bに近い	214	8.3
無回答	24	0.9

③公明党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	507	19.7
どちらかといえばA	1512	58.8
どちらかといえばB	465	18.1
Bに近い	69	2.7
無回答	20	0.8

④日本共産党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	217	8.4
どちらかといえばA	723	28.1
どちらかといえばB	1023	39.8
Bに近い	580	22.5
無回答	30	1.2

⑤おおさか維新の会

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	157	6.1
どちらかといえばA	1398	54.3
どちらかといえばB	860	33.4
Bに近い	129	5.0
無回答	29	1.1

Q16-1. 原子力発電再稼働の問題について、次のA、Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。A：火力発電や風力・太陽光発電などだけでは、日本の電力需要を賄うことができず、節電などの影響が出るので、原子力発電を再稼働させるべきである。B：原子力発電の安全性に確証が持てるようになるまでは、火力発電や風力・太陽光発電、節電などで対応して、原子力発電を再稼働するべきではない。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	410	15.9
どちらかといえばA	592	23.0
どちらかといえばB	673	26.2
Bに近い	894	34.7
無回答	4	0.2

Q16-2. 原子力発電再稼働の問題は、あなたにとってどれくらい重要ですか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり重要である	770	29.9
やや重要である	1317	51.2
あまり重要ではない	429	16.7
ほとんど重要ではない	47	1.8
無回答	10	0.4

Q16-3. 次にあげる政党は、原子力発電再稼働の問題について、どのような主張をしていると思いますか。

①自民党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	1703	66.2
どちらかといえばA	725	28.2
どちらかといえばB	116	4.5
Bに近い	25	1.0
無回答	4	0.2

②民進党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	91	3.5
どちらかといえばA	539	20.9
どちらかといえばB	1262	49.0
Bに近い	667	25.9
無回答	14	0.5

③公明党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	579	22.5
どちらかといえばA	1307	50.8
どちらかといえばB	565	22.0
Bに近い	106	4.1
無回答	16	0.6

④日本共産党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	33	1.3
どちらかといえばA	196	7.6
どちらかといえばB	796	30.9
Bに近い	1532	59.5
無回答	16	0.6

⑤おおさか維新の会

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	254	9.9
どちらかといえばA	1088	42.3
どちらかといえばB	987	38.4
Bに近い	223	8.7
無回答	21	0.8

Q17-1. 国と地方自治体の関係について、次のA、Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。A：競争力の弱い地域を助けるためには、国が補助金などを配分するのは当然である。B：国の補助金などを減らして、地方の自由な競争による活力のある社会を目指すべきである。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	437	17.0
どちらかといえばA	1094	42.5
どちらかといえばB	728	28.3
Bに近い	309	12.0
無回答	5	0.2

Q17-2. 国と地方自治体の問題は、あなたにとってどれくらい重要ですか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり重要である	384	14.9
やや重要である	1312	51.0
あまり重要ではない	801	31.1
ほとんど重要ではない	72	2.8
無回答	4	0.2

Q17-3. 次にあげる政党は、国と地方自治体の関係について、どのような主張をしていると思いますか。

①自民党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	676	26.3
どちらかといえばA	1099	42.7
どちらかといえばB	568	22.1
Bに近い	195	7.6
無回答	35	1.4

②民進党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	199	7.7
どちらかといえばA	1254	48.7
どちらかといえばB	937	36.4
Bに近い	136	5.3
無回答	47	1.8

③公明党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	394	15.3
どちらかといえばA	1411	54.8
どちらかといえばB	636	24.7
Bに近い	92	3.6
無回答	40	1.6

④日本共産党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	450	17.5
どちらかといえばA	957	37.2
どちらかといえばB	807	31.4
Bに近い	309	12.0
無回答	50	1.9

⑤おおさか維新の会

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	148	5.8
どちらかといえばA	1032	40.1
どちらかといえばB	1034	40.2
Bに近い	310	12.0
無回答	49	1.9

Q18-1. 憲法改正について、次のA、Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。
 A：今の憲法は時代に合わなくなっているので、早い時期に改憲した方がよい。B：今の憲法は大筋として立派な憲法であるから、現在は改憲しない方がよい。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	585	22.7
どちらかといえばA	803	31.2
どちらかといえばB	683	26.5
Bに近い	493	19.2
無回答	9	0.3

Q18-2. 憲法改正問題は、あなたにとってどれくらい重要ですか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり重要である	684	26.6
やや重要である	1231	47.8
あまり重要ではない	574	22.3
ほとんど重要ではない	73	2.8
無回答	11	0.4

Q18-3. 次にあげる政党は、憲法改正問題について、どのような主張をしていると思いますか。

①自民党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	1754	68.2
どちらかといえばA	650	25.3
どちらかといえばB	139	5.4
Bに近い	20	0.8
無回答	10	0.4

②民進党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	85	3.3
どちらかといえばA	590	22.9
どちらかといえばB	1210	47.0
Bに近い	670	26.0
無回答	18	0.7

③公明党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	492	19.1
どちらかといえばA	1336	51.9
どちらかといえばB	646	25.1
Bに近い	82	3.2
無回答	17	0.7

④日本共産党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	48	1.9
どちらかといえばA	316	12.3
どちらかといえばB	684	26.6
Bに近い	1509	58.6
無回答	16	0.6

⑤おおさか維新の会

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	646	25.1
どちらかといえばA	1158	45.0
どちらかといえばB	621	24.1
Bに近い	125	4.9
無回答	23	0.9

Q19-1. 憲法を改正するためには、憲法 96 条により衆議院と参議院で、それぞれ 3 分の 2 以上の賛成を得て発議する必要があります。このことを規定した憲法 96 条について、次の A、B のような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。A：憲法は重要な問題なので、現行のまま衆議院と参議院でそれぞれ 3 分の 2 以上の賛成を必要とする方が良い。B：憲法の改正を行いやすくするためには、衆議院と参議院でそれぞれ 2 分の 1 以上の賛成があれば発議できるようにすべきである。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	1160	45.1
どちらかといえばA	941	36.6
どちらかといえばB	322	12.5
Bに近い	142	5.5
無回答	8	0.3

Q19-2. 憲法 96 条の問題は、あなたにとってどれくらい重要ですか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり重要である	672	26.1
やや重要である	1115	43.3
あまり重要ではない	666	25.9
ほとんど重要ではない	89	3.5
無回答	31	1.2

Q19-3. 次にあげる政党は、憲法 96 条の問題について、どのような主張をしていると思いますか。

①自民党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	588	22.9
どちらかといえばA	626	24.3
どちらかといえばB	560	21.8
Bに近い	777	30.2
無回答	22	0.9

②民進党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	586	22.8
どちらかといえばA	1077	41.9
どちらかといえばB	672	26.1
Bに近い	209	8.1
無回答	29	1.1

③公明党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	318	12.4
どちらかといえばA	1117	43.4
どちらかといえばB	866	33.7
Bに近い	244	9.5
無回答	28	1.1

④日本共産党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	974	37.9
どちらかといえばA	691	26.9
どちらかといえばB	469	18.2
Bに近い	410	15.9
無回答	29	1.1

⑤おおさか維新の会

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	245	9.5
どちらかといえばA	948	36.8
どちらかといえばB	979	38.0
Bに近い	363	14.1
無回答	38	1.5

Q20-1. 現在の憲法9条は、戦争の放棄と戦力の不保持を定めていますが、この条文について、次のA、Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。A：憲法9条を改正して、自衛権や国防軍を持つことを明記すべきである。B：現在の憲法9条を変える必要はない。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	459	17.8
どちらかといえばA	590	22.9
どちらかといえばB	648	25.2
Bに近い	870	33.8
無回答	6	0.2

Q20-2. 憲法9条の問題は、あなたにとってどれくらい重要ですか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり重要である	894	34.7
やや重要である	1162	45.2
あまり重要ではない	449	17.5
ほとんど重要ではない	60	2.3
無回答	8	0.3

Q20-3. それでは、次にあげる政党は、憲法9条の問題について、どのような主張をしていると思いますか。

①自民党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	1782	69.3
どちらかといえばA	654	25.4
どちらかといえばB	101	3.9
Bに近い	28	1.1
無回答	8	0.3

②民進党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	71	2.8
どちらかといえばA	437	17.0
どちらかといえばB	1247	48.5
Bに近い	800	31.1
無回答	18	0.7

③公明党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	492	19.1
どちらかといえばA	1150	44.7
どちらかといえばB	744	28.9
Bに近い	171	6.6
無回答	16	0.6

④日本共産党

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	42	1.6
どちらかといえばA	198	7.7
どちらかといえばB	645	25.1
Bに近い	1675	65.1
無回答	13	0.5

⑤おおさか維新の会

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	544	21.1
どちらかといえばA	1060	41.2
どちらかといえばB	759	29.5
Bに近い	184	7.2
無回答	26	1.0

Q21. よく保守的とか革新的とかという言葉が使われていますが、あなたの政治的な立場は、この中の番号のどれにあたりますか。0 が革新的で、10 が保守的です。1～9の数字は、5を中間に、左によるほど革新的、右によるほど保守的、という意味です。

	n	%
全 体	2573	100.0
革新的 0	25	1.0
1	19	0.7
2	79	3.1
3	215	8.4
4	294	11.4
中間 5	541	21.0
6	285	11.1
7	301	11.7
8	233	9.1
9	44	1.7
保守的 10	44	1.7
無回答	493	19.2

Q22. あなたは、現在の政治に対してどの程度満足していますか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり満足している	20	0.8
やや満足している	419	16.3
どちらでもない	701	27.2
やや不満である	891	34.6
かなり不満である	536	20.8
無回答	6	0.2

Q23. 衆議院と参議院で多数派が異なる場合を「ねじれ国会」と呼びます。この「ねじれ国会」が起きることについて、次のA、Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。A：審議が慎重に行なわれ、議論が深まるので望ましい。B：対立ばかりがあおられ、効率が悪いので望ましくない。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	343	13.3
どちらかといえばA	749	29.1
どちらかといえばB	947	36.8
Bに近い	528	20.5
無回答	6	0.2

Q24. 選挙のある、なしに関わらず、いつも政治に関心を持っている人もいますし、そんなに関心を持たない人もいます。あなたは政治上のできごとに、どれくらい注意を払っていますか。この中ではどれにあたりますか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり注意を払っている	369	14.3
やや注意を払っている	1447	56.2
あまり注意を払っていない	618	24.0
ほとんど注意を払っていない	134	5.2
無回答	5	0.2

Q25. あなたは安倍内閣を支持していますか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり支持している	294	11.4
やや支持している	1071	41.6
あまり支持していない	718	27.9
ほとんど支持していない	481	18.7
無回答	9	0.3

Q26. 今の日本の景気はどんな状態だと思いますか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり良い	8	0.3
やや良い	374	14.5
どちらでもない	695	27.0
やや悪い	1101	42.8
かなり悪い	394	15.3
無回答	1	0.0

Q27. 今の景気は1年前と比べるとどうでしょうか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり良くなった	17	0.7
やや良くなった	422	16.4
変わらない	1201	46.7
やや悪くなった	744	28.9
かなり悪くなった	187	7.3
無回答	2	0.1

Q28. では、これから日本の景気はどうなっていくと思いますか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり良くなる	14	0.5
やや良くなる	460	17.9
変わらない	903	35.1
やや悪くなる	905	35.2
かなり悪くなる	289	11.2
無回答	2	0.1

Q29. あなたは次にあげることがらについて、どう思いますか。あなたのお気持ちに最も近いものを、それぞれ1つだけお答えください。

①今の日本の政治家は、あまり私たちのことを考えていない

	n	%
全 体	2573	100.0
そう思う	936	36.4
どちらかといえばそう思う	963	37.4
どちらともいえない	433	16.8
どちらかといえばそう思わない	208	8.1
そう思わない	29	1.1
無回答	4	0.2

②世の中がどう変わるかわからないので、先のことを考えても仕方がない

	n	%
全 体	2573	100.0
そう思う	112	4.4
どちらかといえばそう思う	450	17.5
どちらともいえない	540	21.0
どちらかといえばそう思わない	860	33.4
そう思わない	606	23.6
無回答	5	0.2

③人々の暮らし向きは、だんだんと悪くなってきている

	n	%
全 体	2573	100.0
そう思う	397	15.4
どちらかといえばそう思う	889	34.6
どちらともいえない	860	33.4
どちらかといえばそう思わない	337	13.1
そう思わない	86	3.3
無回答	4	0.2

④世の中の移り変わりを考えると、子供の将来にあまり希望がもてない

	n	%
全 体	2573	100.0
そう思う	630	24.5
どちらかといえばそう思う	1059	41.2
どちらともいえない	546	21.2
どちらかといえばそう思わない	233	9.1
そう思わない	100	3.9
無回答	5	0.2

⑤このごろ、世間はだんだんと情（なさけ）が薄くなってきている

	n	%
全 体	2573	100.0
そう思う	766	29.8
どちらかといえばそう思う	1129	43.9
どちらともいえない	455	17.7
どちらかといえばそう思わない	176	6.8
そう思わない	44	1.7
無回答	3	0.1

⑥世の中に、力のある者と力のない者がいるのは当然だ

	n	%
全 体	2573	100.0
そう思う	500	19.4
どちらかといえばそう思う	1066	41.4
どちらともいえない	617	24.0
どちらかといえばそう思わない	256	9.9
そう思わない	124	4.8
無回答	10	0.4

⑦どんなことでも、親のいうことには従わなくてはならない

	n	%
全 体	2573	100.0
そう思う	28	1.1
どちらかといえばそう思う	202	7.9
どちらともいえない	772	30.0
どちらかといえばそう思わない	846	32.9
そう思わない	721	28.0
無回答	4	0.2

⑧世の中のしきたりを破る者には、厳しい制裁を加えるべきだ

	n	%
全 体	2573	100.0
そう思う	392	15.2
どちらかといえばそう思う	901	35.0
どちらともいえない	724	28.1
どちらかといえばそう思わない	362	14.1
そう思わない	189	7.3
無回答	5	0.2

⑨人の上に立つ人は、下の者に威厳をもって接することが必要だ

	n	%
全 体	2573	100.0
そう思う	163	6.3
どちらかといえばそう思う	571	22.2
どちらともいえない	915	35.6
どちらかといえばそう思わない	578	22.5
そう思わない	343	13.3
無回答	3	0.1

⑩できることならば、年頃の子供は、男女別々の学校に通わせるべきだ

	n	%
全 体	2573	100.0
そう思う	21	0.8
どちらかといえばそう思う	46	1.8
どちらともいえない	330	12.8
どちらかといえばそう思わない	660	25.7
そう思わない	1508	58.6
無回答	8	0.3

⑪今の世の中は、結局学歴やお金がものをいう

	n	%
全 体	2573	100.0
そう思う	649	25.2
どちらかといえばそう思う	1069	41.5
どちらともいえない	492	19.1
どちらかといえばそう思わない	242	9.4
そう思わない	115	4.5
無回答	6	0.2

⑫政治や社会についていろいろな事が伝えられているが、どれを信用していいかわからない

	n	%
全 体	2573	100.0
そう思う	565	22.0
どちらかといえばそう思う	1004	39.0
どちらともいえない	618	24.0
どちらかといえばそう思わない	275	10.7
そう思わない	107	4.2
無回答	4	0.2

⑬今の世の中では、結局、正直者が損をし、要領のいい人が得をする

	n	%
全 体	2573	100.0
そう思う	641	24.9
どちらかといえばそう思う	1028	40.0
どちらともいえない	588	22.9
どちらかといえばそう思わない	229	8.9
そう思わない	82	3.2
無回答	5	0.2

⑭どうも自分の言いたい事や考える事は世間の人には受け入れられない

	n	%
全 体	2573	100.0
そう思う	133	5.2
どちらかといえばそう思う	358	13.9
どちらともいえない	1239	48.2
どちらかといえばそう思わない	640	24.9
そう思わない	197	7.7
無回答	6	0.2

⑮今のような生活をしていては、とても自分の夢は実現できそうにない

	n	%
全 体	2573	100.0
そう思う	384	14.9
どちらかといえばそう思う	574	22.3
どちらともいえない	939	36.5
どちらかといえばそう思わない	483	18.8
そう思わない	187	7.3
無回答	6	0.2

Q30-1. 次のA、Bのような意見があります。あえていうとあなたのお考えはどちらに近いですか。A：国や社会のことにもっと目を向けるべきだ。B：個人の生活の充実をもっと重視すべきだ。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	265	10.3
どちらかといえばA	1013	39.4
どちらかといえばB	1017	39.5
Bに近い	267	10.4
無回答	11	0.4

Q30-2. 次のA、Bのような意見があります。あえていうとあなたのお考えはどちらに近いですか。A：国や社会から何かをしてもらいたい。B：国や社会のために何かをしたい。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	181	7.0
どちらかといえばA	949	36.9
どちらかといえばB	1239	48.2
Bに近い	196	7.6
無回答	8	0.3

Q30-3. 次のA、Bのような意見があります。あえていうとあなたのお考えはどちらに近いですか。A：今後、貯蓄など将来に備えることに力を入れたいと思う。B：毎日の生活を充実させて楽しむことに力を入れたいと思う。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	411	16.0
どちらかといえばA	1075	41.8
どちらかといえばB	868	33.7
Bに近い	217	8.4
無回答	2	0.1

Q30-4. 次のA、Bのような意見があります。あえていうとあなたのお考えはどちらに近いですか。A：個人の利益よりも国民全体の利益を大切にすべきだ。B：国民全体の利益よりも個人個人の利益を大切にすべきだ。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	216	8.4
どちらかといえばA	1201	46.7
どちらかといえばB	957	37.2
Bに近い	191	7.4
無回答	8	0.3

Q30-5. 次のA、Bのような意見があります。あえていうとあなたのお考えはどちらに近いですか。A：収入は今のままでも、自由な時間をもっと増やしたい。B：自由な時間は今のままでも、収入をもっと増やしたい。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	265	10.3
どちらかといえばA	646	25.1
どちらかといえばB	1073	41.7
Bに近い	586	22.8
無回答	3	0.1

Q30-6. 次のA、Bのような意見があります。あえていうとあなたのお考えはどちらに近いですか。A：全体として、日本は良い方向に向かっていると思う。B：全体として、日本は悪い方向に向かっていると思う。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	64	2.5
どちらかといえばA	812	31.6
どちらかといえばB	1321	51.3
Bに近い	372	14.5
無回答	4	0.2

Q30-7. 次のA、Bのような意見があります。あえていうとあなたのお考えはどちらに近いですか。A：今後、国民の間に、国を愛する気持ちをもっと育てるべきである。B：国を愛する気持ちは、国民一人一人の判断に任せるべきである。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	437	17.0
どちらかといえばA	974	37.9
どちらかといえばB	805	31.3
Bに近い	354	13.8
無回答	3	0.1

Q30-8. 次のA、Bのような意見があります。あえていうとあなたのお考えはどちらに近いですか。A：心の豊かさやゆとりのある生活を重視したい。B：物質的な面で生活を豊かにすることに重きを置きたい。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	819	31.8
どちらかといえばA	1372	53.3
どちらかといえばB	314	12.2
Bに近い	66	2.6
無回答	2	0.1

Q30-9. 次のA、Bのような意見があります。あえていうとあなたのお考えはどちらに近いですか。A：機会があったら、2～3年程度、外国で生活してみたいと思う。B：機会があっても、2～3年程度、外国で生活してみたいとは思わない。

	n	%
全 体	2573	100.0
Aに近い	475	18.5
どちらかといえばA	579	22.5
どちらかといえばB	594	23.1
Bに近い	922	35.8
無回答	3	0.1

Q31. 今のお宅の暮らし向きに、どの程度満足していますか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり満足している	155	6.0
やや満足している	1077	41.9
どちらともいえない	650	25.3
やや不満である	475	18.5
かなり不満である	214	8.3
無回答	2	0.1

Q32. 現在のお宅の暮らし向きを1年前と比べてみるとどうでしょうか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり良くなった	33	1.3
やや良くなった	296	11.5
変わらない	1606	62.4
やや悪くなった	496	19.3
かなり悪くなった	140	5.4
無回答	2	0.1

Q33. これからお宅の暮らし向きはどうかと思いますか。

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり良くなる	42	1.6
やや良くなる	356	13.8
変わらない	1286	50.0
やや悪くなる	697	27.1
かなり悪くなる	190	7.4
無回答	2	0.1

Q34. あなたは安倍内閣の今後について、どの程度期待できると思われますか。

①財政政策の今後について、どの程度期待できると思われますか

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり期待できる	27	1.0
やや期待できる	457	17.8
どちらともいえない	782	30.4
あまり期待できない	903	35.1
ほとんど期待できない	403	15.7
無回答	1	0.0

②景気対策の今後について、どの程度期待できると思われますか

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり期待できる	30	1.2
やや期待できる	523	20.3
どちらともいえない	775	30.1
あまり期待できない	868	33.7
ほとんど期待できない	375	14.6
無回答	2	0.1

③外交の今後について、どの程度期待できると思われますか

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり期待できる	146	5.7
やや期待できる	739	28.7
どちらともいえない	849	33.0
あまり期待できない	566	22.0
ほとんど期待できない	271	10.5
無回答	2	0.1

④政治的指導力の今後について、どの程度期待できると思われますか

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり期待できる	113	4.4
やや期待できる	678	26.4
どちらともいえない	858	33.3
あまり期待できない	599	23.3
ほとんど期待できない	323	12.6
無回答	2	0.1

⑤全体として安倍内閣の今後について、どの程度期待できると思われますか

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり期待できる	91	3.5
やや期待できる	682	26.5
どちらともいえない	715	27.8
あまり期待できない	679	26.4
ほとんど期待できない	404	15.7
無回答	2	0.1

Q35. この中にあげるものについて、あなたはどの程度信頼することができますか。
もっともあてはまるものを1つだけあげてください。

①政権担当政党

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり信頼することができる	124	4.8
やや信頼することができる	1049	40.8
あまり信頼することができない	1052	40.9
ほとんど信頼することができない	328	12.7
無回答	20	0.8

②既成政党

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり信頼することができる	29	1.1
やや信頼することができる	711	27.6
あまり信頼することができない	1515	58.9
ほとんど信頼することができない	293	11.4
無回答	25	1.0

③政党・政治家

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり信頼することができる	21	0.8
やや信頼することができる	522	20.3
あまり信頼することができない	1492	58.0
ほとんど信頼することができない	514	20.0
無回答	24	0.9

④選挙などの代議制

	n	%
全 体	2573	100.0
かなり信頼することができる	62	2.4
やや信頼することができる	942	36.6
あまり信頼することができない	1267	49.2
ほとんど信頼することができない	278	10.8
無回答	24	0.9

Q36. こんどの選挙に際して、あなたが最も重視する政策はどれでしょうか。また2番目、3番目はどうですか。

①1番目

	n	%
全 体	2573	100.0
外交・安全保障	224	8.7
財政・金融	478	18.6
産業・景気	670	26.0
農林漁業	18	0.7
教育・子育て	288	11.2
年金・医療	412	16.0
雇用・就職	119	4.6
治安	25	1.0
環境	11	0.4
政治・行政改革	61	2.4
地方分権	6	0.2
憲法(護憲・改憲)	135	5.2
震災復興・防災	44	1.7
社会資本(インフラ整備など)	8	0.3
原発・エネルギー政策	53	2.1
その他	12	0.5
無回答	9	0.3

②2番目

	n	%
全 体	2573	100.0
外交・安全保障	257	10.0
財政・金融	343	13.3
産業・景気	401	15.6
農林漁業	31	1.2
教育・子育て	316	12.3
年金・医療	458	17.8
雇用・就職	197	7.7
治安	60	2.3
環境	40	1.6
政治・行政改革	74	2.9
地方分権	13	0.5
憲法(護憲・改憲)	104	4.0
震災復興・防災	94	3.7
社会資本(インフラ整備など)	27	1.0
原発・エネルギー政策	143	5.6
その他	2	0.1
無回答	13	0.5

③3 番目

	n	%
全 体	2573	100.0
外交・安全保障	222	8.6
財政・金融	237	9.2
産業・景気	262	10.2
農林漁業	29	1.1
教育・子育て	220	8.6
年金・医療	401	15.6
雇用・就職	231	9.0
治安	101	3.9
環境	87	3.4
政治・行政改革	132	5.1
地方分権	41	1.6
憲法(護憲・改憲)	126	4.9
震災復興・防災	188	7.3
社会資本(インフラ整備など)	66	2.6
原発・エネルギー政策	206	8.0
その他	5	0.2
無回答	19	0.7

Q37. 今回の選挙で各政党がそれぞれ掲げるマニフェストや公約の中身について、あなたご自身理解できていると思いますか。それとも理解できていないと思いますか。政党ごとにお答えください。

①自民党の公約

	n	%
全 体	2573	100.0
理解できている	79	3.1
ある程度理解できている	845	32.8
どちらでもない	600	23.3
あまり理解できていない	656	25.5
理解できていない	370	14.4
無回答	23	0.9

②民進党の公約

	n	%
全 体	2573	100.0
理解できている	28	1.1
ある程度理解できている	462	18.0
どちらでもない	710	27.6
あまり理解できていない	833	32.4
理解できていない	514	20.0
無回答	26	1.0

③公明党の公約

	n	%
全 体	2573	100.0
理解できている	40	1.6
ある程度理解できている	431	16.8
どちらでもない	794	30.9
あまり理解できていない	754	29.3
理解できていない	530	20.6
無回答	24	0.9

④日本共産党の公約

	n	%
全 体	2573	100.0
理解できている	39	1.5
ある程度理解できている	443	17.2
どちらでもない	627	24.4
あまり理解できていない	757	29.4
理解できていない	682	26.5
無回答	25	1.0

⑤おおさか維新の会の公約

	n	%
全 体	2573	100.0
理解できている	32	1.2
ある程度理解できている	344	13.4
どちらでもない	773	30.0
あまり理解できていない	798	31.0
理解できていない	600	23.3
無回答	26	1.0

Q38. 危険を避けていては、大きな成功も有り得ないということのたとえとして「虎穴に入らずんば虎兇を得ず」ということわざがあります。あなたはこのことわざの考え方に同意しますか。それとも同意しませんか。

	n	%
全 体	2573	100.0
同意する	158	6.1
ある程度同意する	1075	41.8
どちらとも言い難い	884	34.4
あまり同意しない	369	14.3
同意しない	74	2.9
無回答	13	0.5

Q39. あなたは、次の二つの種類の政策があるとして、景気を良くするために政府はこのうちどちらの政策を実行するべきだと思いますか。

	n	%
全 体	2573	100.0
成功すれば効果は大きい、失敗する可能性が高い政策	299	11.6
成功しても効果は小さい、失敗する可能性が低い政策	1442	56.0
どちらとも言い難い	816	31.7
無回答	16	0.6

F1. 性別

	n	%
全 体	2573	100.0
男性	1343	52.2
女性	1230	47.8

F2. 年齢

	n	%
全 体	2573	100.0
18～19歳	60	2.3
20歳代	381	14.8
30歳代	497	19.3
40歳代	494	19.2
50歳代	451	17.5
60歳代	450	17.5
70～75歳	240	9.3

F3. 居住年数（転居有無）

あなたはこの近くに（この町内、村、団地、大体歩いて 30 分位の範囲）に生まれてからずっと 住んでいますか、それとも他の場所から転居されたのですか。この近くでお生まれになって、一時的に転居されたことがある場合は、「生まれてからずっと」としてお答えください。

	n	%
全 体	2573	100.0
生まれてからずっと	782	30.4
他の場所から転居した	1770	68.8
無回答	21	0.8

F3-1. 居住年数（通算期間）

この近くに（この町内、村、団地、大体歩いて 30 分位の範囲）何年くらい住んでいますか。途中、他の場所へ転居されたことがある場合は、この近くに住んでいらっしやる期間を通算してお答えください。

	n	%
全 体	1770	100.0
3年以下	248	14.0
4～9年	336	19.0
10～14年	268	15.1
15年以上	917	51.8
無回答	1	0.1

F4. 教育程度

	n	%
全 体	2573	100.0
新中学・旧小・旧高小	32	1.2
新高校・旧中学	722	28.1
高専・短大・専修学校	538	20.9
大学・大学院	1255	48.8
無回答	26	1.0

F5. 職業（本人）

	n	%
全 体	2573	100.0
勤め	1395	54.2
自営(含自由業)	259	10.1
家族従業	37	1.4
学生	97	3.8
専業主婦	450	17.5
無職	288	11.2
その他	12	0.5
無回答	35	1.4

F5-1. 就業先の従業員数（本人）

	n	%
全 体	1691	100.0
1～4人	305	18.0
5～29人	224	13.2
30～299人	421	24.9
300～999人	168	9.9
1,000人以上	395	23.4
公務	161	9.5
無回答	17	1.0

F5-2. 職業分類（本人）

	n	%
全 体	2573	100.0
農林漁業	40	1.6
商工サービス	60	2.3
自由業	47	1.8
管理職	161	6.3
専門技術職	412	16.0
事務職	411	16.0
販売・サービス・労務職	408	15.9
その他の有職者	85	3.3
学生	97	3.8
専業主婦	452	17.6
その他の無職	292	11.3
分類不能	13	0.5
無回答	95	3.7

F6. 家計維持者

	n	%
全 体	2573	100.0
はい	1344	52.2
いいえ(家計維持者でない)	1190	46.2
無回答	39	1.5

F6-1. 職業（家計維持者）

	n	%
全 体	1190	100.0
勤め	808	67.9
自営(含自由業)	135	11.3
家族従業	10	0.8
学生	4	0.3
専業主婦	30	2.5
無職	180	15.1
その他	3	0.3
無回答	20	1.7

F6-2. 就業先の従業員数（家計維持者）

	n	%
全 体	953	100.0
1～4人	144	15.1
5～29人	150	15.7
30～299人	208	21.8
300～999人	117	12.3
1,000人以上	232	24.3
公務	86	9.0
無回答	16	1.7

F6-3. 職業分類（家計維持者）

	n	%
全 体	1190	100.0
農林漁業	17	1.4
商工サービス	33	2.8
自由業	16	1.3
管理職	125	10.5
専門技術職	234	19.7
事務職	113	9.5
販売・サービス・労務職	247	20.8
その他の有職者	90	7.6
学生	5	0.4
専業主婦	31	2.6
その他の無職	182	15.3
分類不能	5	0.4
無回答	92	7.7

F7. 住居形態

	n	%
全 体	2573	100.0
持ち家(一戸建て)	1571	61.1
分譲マンション	326	12.7
民間の借家(一戸建て)	62	2.4
民間の賃貸アパート・マンション	424	16.5
公的な賃貸住宅・アパート	93	3.6
給与住宅(社宅・公務員宿舎)	49	1.9
住み込み・寮・寄宿舍など	16	0.6
その他	23	0.9
無回答	9	0.3

F8. 世帯年収

	n	%
全 体	2573	100.0
200 万円未満	169	6.6
200 万円～300 万円未満	277	10.8
300 万円～400 万円未満	350	13.6
400 万円～500 万円未満	369	14.3
500 万円～600 万円未満	300	11.7
600 万円～700 万円未満	235	9.1
700 万円～800 万円未満	248	9.6
800 万円～1000万円未満	263	10.2
1000万円～1200万円未満	165	6.4
1200万円～1400万円未満	80	3.1
1400万円～2000万円未満	62	2.4
2000万円以上	36	1.4
無回答	19	0.7